

浅羽学園袋井市立浅羽北小学校学校だより

はばたけ

光と大地の子

1学期終業式の式辞より

校長 金原 正巳



おはようございます。

今日も、暑い朝ですが、正門近くの木では、セミが元気よく鳴いています。入学式・始業式が行われた4月7日の朝晩は、まだ寒さが残っていたので、1学期72日間で季節が大きく変化したことを感じますね。全校の友達の数も314人から5人増えて319人となりました。全員が無事に1学期の終わりの日を迎えることができ、本当にうれしく思います。

さて、「自立 気づき・考え・実行する子」を目指して頑張ってきた1学期の表れを3枚の写真で紹介します。

1枚目はこの写真です。

3年生が、タブレットのロイノートを使って学んでいる様子です。どの学年も1人1台のタブレットを使って学ぶことが増えましたね。大事なことは、タブレットの使い方です。自分で問題を解決するために使うだけでなく、この写真のように考えたことを友達と伝え合うことで、「自ら学び続ける子」になりますね。



2枚目はこの写真です。

縦割り遊びの様子です。去年はコロナウイルス感染予防のために縦割りの活動は2学期からでしたが、今年は1学期から始めることができました。縦割り清掃も含めて、上級生が下級生のことを思いやって活動したり、グループの友達と仲良く楽しく活動したりすることで「友達や自分を大切にする子」を守ることができました。



3枚目はこの写真です。

集団登校で、校門から入ってくる様子です。皆さんの登下校を見守ってくださるボランティアの方から、列をしっかりと整えて登校できているグループが多い、とお褒めの言葉をいただきました。安全に心掛けていることが分かりました。学校でも、コロナウイルスへの感染や熱中症の予防に努め、「元気に生活する子」を守ることができました。



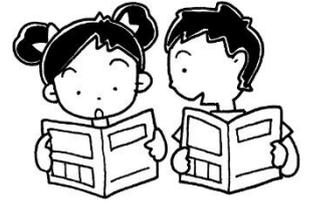
良い表れがたくさん見られて本当にうれしく思います。

さて、明日から35日間の夏休みが始まります。去年に比べて2倍の長さがあります。楽しみです。そこで、夏休みの様子を詠んだ俳句を紹介します。全国のコンクールで入選した小学生の作品です。

「家帰り 火山爆発 通知表」

何のことか分かりますか。今日、家に帰ったら自分が1学期に頑張ったことをしっかり伝えましょうね。火山が爆発しないといいですね。

「あさがおに みずをあげたら にじがでた」
「しんごうの 色にまけない なつやさい」
植物のお世話をする人もたくさんいると思います。



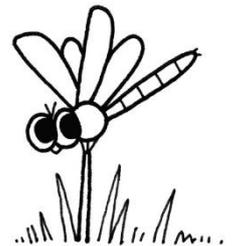
「かぶとむし 蜜にあつまり 会議中」
「セミしぐれ 短い命 惜しんでる」
生き物を観察するチャンスですね。

「夜になり せんこう花火 星みたい」
「スイカ割り 地面叩いて 皆笑う」
家族で楽しい時間を過ごすこともできますね。



「なつやすみ じかんいっぱい ほんをよむ」
「友達に 初めて送った 暑中見舞い」
普段できない学習をするチャンスですね。

「そうめんも 流せば2倍 うまくなる」
「かきごおり シャカシャカシャカシャ おしゃべり中」
夏ならではの食べ物を楽しむこともできますね。



「ぼんの月 ごせんぞさまが のぞくまで」
「墓参り トンボが示す みちの地図」
お盆の時期は、ご先祖様のことにふれる大切なときですね。

「早起きで ラジオ体そう 夢の中」
「夏休み もう終わりかと ねっころぶ」
2学期に向けて生活の乱れにも気を付けましょうね。

どんなことに気を付けて過ごしたらいいのか、担任の先生や家の人からアドバイスをもらって、思い出いっぱいの夏休みを過ごしてください。校長先生の一番の願いは、「たった一つの命」を大切にすることです。

8月26日の2学期の始まりの日に、元気な皆さんと会えることを楽しみにしています。

